

## 模擬試験を活用しよう！

7月13日には、1年生、2年生にとって初めての、3年生にとっては今年度2回目の模擬試験が行われました。1年生、2年生の皆さんは受験してみてもう思いましたか。難しすぎるとかわからないと思った人も多かったと思います。

この模擬試験は全国20万人以上の学生が受験する試験です。模試を受験する意味として最も重要なことは、現段階の「**自分の学力レベルを知る**」ということです。自分が理解できていることと理解できていないことを区別して、効率よく勉強を進めていくことが大切です。3年生にとってはもっと切実に自分の志望校に合格する可能性があるかどうか判定されるわけです。

では、**模擬試験をどういうふうを活用したらよいのでしょうか。**

### 模擬試験の受験直後

模試を受験しただけであとは何もしないのではいけません。受験後に復習することは非常に大切です。どういう箇所間違いがあったのかを知り、その部分をしっかり勉強し直すことで身につけていくことができます。

- ・ 正解した問題でも（特にカンで解いた問題）  
⇒ 本当にその理解・解法が合っているのかを確認
- ・ 間違ったところ ⇒ 解説だけでなく、教科書・参考書等を見て徹底的にやり直す。
- ・ また間違えたら ⇒ それは自分の苦手分野。克服する努力を。
- ・ 一度正解したのに間違えたら ⇒ 十分理解できていなかった。勉強し直し。

### 結果が返ってきたら

#### ① **データを分析しましょう！**

自分がどの教科・科目、そしてどの分野が得意か、不得意かを知しましょう。自分の力を分析することは大切で、今後の勉強計画を立てる重要なヒントになります。得意教科を伸ばし、苦手科目を克服できる方法を考えましょう。そして、次の模試に向けて、目標を立てましょう。

#### ② **志望校判定に一喜一憂しない！まずは第1志望校でC判定を目指しましょう！**

(2, 3年生)

E判定を見ると、ショックを受け、もうだめだと思ってしまいがちですが、E判定でもどの位置にいるのか、あと何点とればC判定がつくのか等これもきちんと分析することが大切です。目標は3年生の秋の模試で第1志望校でC判定以上をとることです。現役生は試験前日まで伸びると言われています。最後まであきらめずに努力しましょう。

## 夏休みの過ごし方

### 《1年生へ》

高校生になって初めての夏休みを迎えます。勉強にクラブ活動にしっかり取り組んでください。まずは1学期の総復習をしましょう。各教科から夏休みの宿題もたくさん出ていると思います。計画的に取り組みましょう。

2学期には文理選択が行われます。これは、進路選択の最初の段階です。自分の進みたい方向がはっきりと決められていない人は、時間のある夏休みに、「将来どんな仕事に就きたいのか」「大学や短大、専門学校等で何を学びたいのか」など、自分の将来の夢についてじっくりと考えてみましょう。

進路について考える一つの方法として、大学等のオープンキャンパスに参加しましょう。先日の大学見学はどうでしたか。高校とは違った雰囲気を味わえたのではないのでしょうか。今度は自分の行ってみたい学校を選んで、そこで何を学べるのかを見てきましょう。

### 《2年生へ》

時間がある夏休みは、進路についてじっくりと考えるよい機会です。まだ進路を決めていない人は、この夏休みに本やインターネットなどを活用して、いろいろと調べてみましょう。夏休みは多くの大学でオープンキャンパスが行われます。参加してみると、進路選択のヒントが得られると思います。最近では、2年生でもオープンキャンパスに参加する人が増えています。実際に行って自分の目で見て話を聞くということは大切なことです。また、複数の学校を見て比較することも大切です。ぜひ参加してみてください。

### 《3年生へ》

進路実現するために全力で勉強に取り組む夏休みです！

- 志望校を決定する。
- 志望校の入試情報を収集する。
- オープンキャンパスに参加して、実際に志望校を見て来る。
- とにかく勉強する。得意科目を伸ばし、苦手科目を克服する努力をする。
- 補習等に積極的に参加する。
- 志望校の過去問を解いてみる。
- 長い夏休みです。計画的に勉強しましょう。

これ以上できないというぐらい勉強する経験はきっと今後にも役に立つと思います。後悔しないように、充実した夏休みを送ってください。

